




この項目について質問しました

1 鈴木市長の政治姿勢について

2 高齢者福祉について



(マークの項目は、本文に内容を掲載しています)

### 令和4年4月に行われる市長選挙について

**問** ふるさと応援寄附金、新型コロナウイルス感染症対策や、ご自身が作成されたマニュアルのストのとおりに着実に取り組まれ、手応えを感じる成果が出ている。については、燕市のさらなる発展のために4期目、引き続き市政を担っていただきたいと強く思っているが、鈴木市長の考えを伺う。

**答** 燕市の安定と発展のため、身を引くのではなく、引き続き身を粉にして働くべきだ、との思いに至り、令和4年4月に行われる燕市長選挙に4期目の立候補することをこの場で表明します。

### デイサービス利用の推進とPRを!!

**問** デイサービスの正しい理解をしていただくために、事業内容等に特化した、分かりやすい



デイサービスで体も心もリフレッシュ!!

**答** 分かりやすいチラシを作成し、高齢者サロンで配布することなどを考えたい。デイサービスを利用されている方からのお話については、今後の参考とさせていただきます。

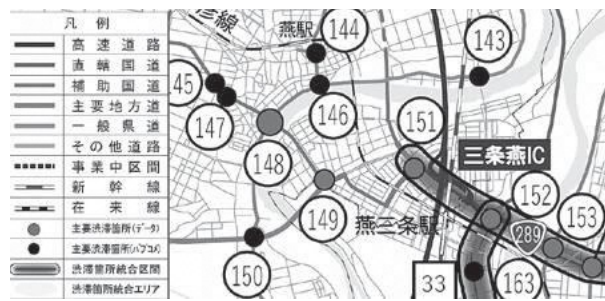
### 命をつなぐ基幹病院へのアクセスは?

**問** 開発が進む基幹病院周辺。燕市民の安全安心のために必要な対策を講ずるべき。

**答** 今後の開発計画がどのようになっているか、基幹病院へのアクセスの影響の有無や、程度について把握しているか。

**問** 三條市の上須頃土地区画整理組合による、土地区画整理事業が進んでいることは承知している。


**答** 三條市の上須頃土地区画整理組合による、土地区画整理事業が進んでいることは承知している。東大橋東側の井土巻2丁目交差点から国道8号須頃2丁目交差点の間、約1750メートルの三條市道大島164号線は、既存の2車線では混雑時に緊急車両の通行が難しかったため、2メートルの両側路肩に拡張することで、緊急車両は対向車線にはみ出すことなく通行可能であり、交通量



この項目について質問しました

1 都市環境の変化について

2 教育委員会の取り組みについて




の増加が見込まれる今後でも対応できるものと考えている。県央5地域から構成される、県央基幹病院設置に係る道路等環境整備促進期成同盟会を通じて、国・県に対し、必要な対策が講じられるよう、引き続き要望をおこなっていく。



この項目について質問しました

1 高齢者施策について

2 ヤングケアラーへの支援について



### 難聴者に対する補聴器購入費用の助成

**問** 加齢による聴力機能の低下は生活の質の低下につながり、認知症の発症要因の一つであると言われている。障がい者手帳の交付対象とならない方に対し、補聴器購入費助成制度を設けるべきであると思うが考えを伺う。

**答** 日本耳鼻咽喉科学会新潟県支部会からの強い要望や、来年度以降の他市町村の導入見込みなどを調査して考慮した結果、本市においても軽・中程度の難聴者に対する、補聴器購入費助成が必要であると判断した。令和4年度からの新規事業として実施したい。

### 高齢者へのごみ出し支援は喫緊の課題

**問** 環境省は令和3年3月に、高齢者ごみ出し支援制度導

導入時期	市町村	対象年齢	主な条件	上限助成額	助成決定件数
2020年4月~	三條市	50歳~74歳	片耳の聴力レベル40%以上	2万円	16
	阿賀野市	18歳以上	両耳の聴力レベル30%以上	3万円	68
	聖籠町	18歳以上	両耳の聴力レベル40%以上	2万円	7
21年4月~	刈羽村	18歳以上	両耳の聴力レベルが64歳以下は30%以上、65歳以上は50%以上	3万円	1
	見附市	50歳~74歳	一人暮らしで片耳の聴力レベル40%以上	2万円	0
	蒲沢町	18歳以上	両耳の聴力レベル30%以上	3万円	4
	出雲崎町	18歳以上	両耳の聴力レベル30%以上	5万円	7
21年7月~	阿賀町	18歳以上	医師が認めた人	3万円	4
	阿賀町	18歳以上	両耳の聴力レベル30%以上	3万円	3
	加茂市	18歳以上	片耳の聴力レベル40%以上	2万円	1

※1=課税世帯の場合、いずれの自治体も購入費の半額を助成 ※2=7月以降 ※3=課税・非課税の制限なし ※4=本人が課税・非課税かで判断

令和3年9月2日 新潟日報朝刊より

### 空き家に関する様々な施策の周知は

**問** 年々増加する空き家により、住民の不安が増している。市の施策の周知は。

**答** 空き家の問題は、様々な分野の政策を総合的に考えていく必要がある。市では自治会・司法書士会・建設業協同組合・宅地建物取引業協会・シルバー人材センター等、専門機関と連携して対策を進める協議会を作り、その方々から総合相談会などに参加してもらい、それぞれの状況に応じたきめ細かいニーズに対応している。今年始めた中心市街地のモデル事業は、空き家等対策推進室を中心に企画チーム、商工の担当が連携して、責任を持って取り組んでいる。新規では住まいの工




この項目について質問しました

1 小中学校の教育課題

2 中心市街地の活性化について

3 空き家について

4 ヤクルトスワローズのリーグ優勝について



ンディングノートを作り、家の将来について引き継ぐのか、取り壊すのか、売れそうな土地が、活用方法があるのかを、専門家からのアドバイスをもらいながら、そのノートを活用する取り組みも始めた。

**問** 空き家等施策の周知が足りないのでは。

**答** 声を真摯に受け止め、農地付き空き家バンクや、空き家担当の地域おこし協力隊と他部署との連携等、様々な方法で制度の周知を図りたい。



市役所庁舎2階にある空き家等対策推進室





質問内容は議員が自由に決めることができます。各議員の「視点」と「考え」にご注目ください。

**問** 教育長は学校視察（教育現場）を行うことで、気づい

**答** 現在の仕組みではまだまだ不十分、改善しなければならぬ課題があるはずだと受け止めるべきであり、改善すべきところはしっかりと改善し、燕市が目指す知・徳・体のバランスの取れた心豊かな子供の育成を目指さなければならぬ。



子供は未来の希望！

**問** いじめの対応システムや仕組みは適切に機能しているか。

**答** 現代のネット社会におけるいじめの問題は、非常に繊細な面が多く従来の指導方法では解決が困難であり、保護者・学校関係者のみならず地域を含めた市役所全庁挙げての改善が求められる。大人の行動なくして子供は守れない！

### いじめ対策は抜本的な見直しを……



この項目について質問しました

1 いじめの増加を抑制するために



**答** 子供を守るネットワークを市長のリーダーシップで構築できないか。

**答** 子供を守るのには教育委員会だけの問題でなく、保護者・地域はもちろんのこと、市長部局を含め燕市役所全庁挙げてしっかりと守り育ていく姿勢で取り組んでいく。

**問** 子供を守るネットワークを市長のリーダーシップで構築できないか。

**答** 現在はコロナ禍において視察は行っていないが、今後は積極的に学校視察を行い、気づいた点を校長や先生と共有したいと考えている。

た点や課題を共有する必要があるが、学校視察は行っているのか。



この項目について質問しました

1 県立吉田病院の現地建替を早急に進めることについて

2 下水道問題について



**問** 令和5年度に児童数の減少から複式学級になることが見込まれた松長小学校について、地域で検討会が一昨年から計15回開催された。今後10年以内他の小学校でも同じような状況が見込まれると予想される。国としても10年ぶりに学習指導要領も改訂され、「令和の日本型学校教育」の構築が提唱されているが、燕市の教育ビジョンや学区・適正規模については平成22年に答申されたままであり、急激に変化する時代の中で、いまだにその基準で教育環境を考えることは適しているのだろうか。

**答** 令和5年度に児童数の減少から複式学級になることが見込まれた松長小学校について、地域で検討会が一昨年から計15回開催された。今後10年以内他の小学校でも同じような状況が見込まれると予想される。国としても10年ぶりに学習指導要領も改訂され、「令和の日本型学校教育」の構築が提唱されているが、燕市の教育ビジョンや学区・適正規模については平成22年に答申されたままであり、急激に変化する時代の中で、いまだにその基準で教育環境を考えることは適しているのだろうか。

**問** 県立吉田病院の指定管理者公募について

**答** 県立吉田病院の現地建替を早急に進めることについて

県立吉田病院の指定管理者公募について



建設が進む県立基幹病院

**問** 県立吉田病院の現地建替を早急に進めることについて

**答** 県立吉田病院の現地建替を早急に進めることについて

県立吉田病院の現地建替を早急に進めることについて



燕市のふるさと納税の特設サイト

**問** 燕市のふるさと納税は、令和2年度は「下町ロケット」の影響や巣ごもり需要の影響もあり、非常に好調に推移してきた。令和3年12月現在の状況と、4年度に向けた戦略について伺う。

**答** 令和3年11月末時点では、寄附件数、寄附金額とも令和2年度に比べて減少している。

### ふるさと納税のこれから



この項目について質問しました

1 ふるさと納税について

2 燕市の財政状況について

3 いじめ問題について



**問** 教育委員会では、いじめ問題は早期発見、早期対応が最重要と位置づけているが、早期発見には常に一人ひとりの子供に目を配り、わずかな変化も見逃さないことが重要であるが、教育委員会の考えは。

**答** 教育委員会では①教職員研修の継続的な実施 ②いじめ認知報告システムの活用 ③定期的ないじめアンケート調査と教育相談の実施を柱に、早期発見・即時対応に取り組んでいる。

### いじめの早期発見について

### 持続的なまちづくりのための教育方針



この項目について質問しました

1 今後の教育について



**問** 社会変化を踏まえて、持続的な学校教育について今一度検討し、地域の実情に応じた最適なまちづくりのための学区再編



市内4小学校が数年以内に100人以下に

**答** 現状や将来を見据えた中で、学区再編・適正配置について考えていかなければいけないと認識している。また、教育だけでなく、福祉や産業振興などのまちづくりを総合的にどうするべきか考えていく必要があると考える。令和4年度は第3次総合計画と、学校教育基本計画を策定する時期であり、今回の松長小学校の検討経過などを踏まえて、活かしていきたい。

**問** 現状や将来を見据えた中で、学区再編・適正配置について考えていかなければいけないと認識している。また、教育だけでなく、福祉や産業振興などのまちづくりを総合的にどうするべきか考えていく必要があると考える。令和4年度は第3次総合計画と、学校教育基本計画を策定する時期であり、今回の松長小学校の検討経過などを踏まえて、活かしていきたい。

**答** 現状や将来を見据えた中で、学区再編・適正配置について考えていかなければいけないと認識している。また、教育だけでなく、福祉や産業振興などのまちづくりを総合的にどうするべきか考えていく必要があると考える。令和4年度は第3次総合計画と、学校教育基本計画を策定する時期であり、今回の松長小学校の検討経過などを踏まえて、活かしていきたい。

（マークの項目は、本文に内容を掲載しています）





### リーディングスキルテストのこと

**問** リーディングスキルテストは、係り受け解析やイメージ固定など7種類の問題群で構成。回答状況から受検者の能力に合う問題が自動選択されて出題される。この自動選択の仕組みについて伺う。

**答** 維持していつてもらいたいですが、それにはどうしたらいいか。「事後保全」から、国は「予防保全」と変わってきた。そうすることによって、ライフサイクルコストを最小限にすることでトータルコストが縮減になる。今後も定期的な点検と補修を行うことよって、健全な状態を長く保てるよう努力する。



リーディングスキルテストを受ける生徒

### 道路施設点検のこと

**答** 児童生徒は、各教室でタブレット端末を利用して、リーディングスキルテストを受験した。視力検査のように中程度の難易度の問題から出題され、正解すると少し難易度が高い問題が出題され、不正解だと少し易しい問題が出題されるというような仕組みでテストは進んでいく。

**問** 国の道路施設点検で、燕市は県よりかなりよい数字が出ている。このよい数字をずっと



- この項目について質問しました
- 1 県央基幹病院・燕市側からのアクセス道路整備について
  - 2 燕市が所有するセーフティタワーの活用について
  - 3 使わない(使えない)市内小中学校のプール状況について
  - 4 通水100年を迎える信濃川大津津分水の歴史を称え、淡水魚水族館建設を



### 基幹病院開院まで2年。道路整備計画は

**問** 燕市側からのアクセス道路の整備計画について。

**答** 六朝館脇交差点から国道8号須頃2丁目交差点までの間、約1750mの道路を三条市が新設・拡張している。

### 使えないプールと水泳授業の現状

**問** 使えない小中学校のプールの状況と水泳授業の現状は。

**答** 燕東・燕北・粟生津・吉田北小は、プール老朽化のため現在使っていない。また、市内小中学校の水泳大会は現在開催していない。

**問** 燕東小学校プールサイドから体育館脇の雑草は、ひどくすきるのは、



プールに生い茂る雑草

### 大津津分水通水100周年。水族館建設を

**問** 道の駅国上か、産業史料館脇に淡水魚水族館建設を。

**答** 夢のある取り組みであるが、市独自ではなかなか難しい。魚道観察室というものが、そこを100周年を契機に、将来的に拡充してもらえないか国に提案したい。

**答** 学校管理員やシルバー人材センターによる除草を実施していく。



### 脱炭素社会に向けた取り組みについて

**問** 脱炭素社会に向けた取り組みについて、どのように進めていくのか。

**答** 今後は、ゼロカーボンシティ宣言の表明や太陽光発電の拡大に加え、風力など新たな再生エネルギー導入の可能性についての調査なども検討する。

### SDGsについて

**問** SDGsにおける自治体の果たす役割は。

**答** SDGsの基本理念は、第二次燕市総合計画等に一致しているため、事業の実施によりSDGsの達成にもつながる。ゴマクの活用、広報紙やホームページへの掲載、第3次燕市総合計画に基本理念を明確に位置づけ、本市の姿勢を明確にしたい。



通学の風景

### 通学路の安全対策について

**問** 八街市で起きた事故を受けて、通学路の安全対策についてどのような対応をしたのか。

**答** 危険箇所調査を7月から9月に実施し、27か所の危険箇所が見つかった。改善に向けて検討している。



- この項目について質問しました
- 1 通学路の安全対策について
  - 2 放課後児童クラブの現状と課題について
  - 3 子供の「いのち」を守るために



### 命を守る!!通学路の安全対策について

**問** 6月の千葉県での事故を受け、文部科学省・国土交通省・警察庁の3省庁による全国小中学校の通学路を対象とした合同点検が行われた。燕市の子供たちの命を守るために、燕市内全ての通学路危険箇所の洗い出しが急務である。

**問** 燕市内通学路において、幹線道路の抜け道、大型車の進入が多い箇所、ヒヤリハット事例があった箇所、市への要請があった箇所について、再度危険箇所を点検した。

**答** 安全対策について今後の対応と結果を、学校や保護者へどのようにフィードバックしていくのか。

**問** 7月から9月にかけて、燕市内小学校区を対象とした通学路の危険箇所の調査を実施



子供目線での確認が必要だ!!

(■)マークの項目は、本文に内容を掲載しています)





マークのQRコードを読み取ると、録画映像がご覧いただけます。「現場」の空気を感じてみてください



丸山吉朗 (大河の会)

この項目について質問しました  
1 商工会について



(マークの項目は、本文に内容を掲載しています)

### 吉田商工会、分水商工会合併について

**問** 吉田商工会、分水商工会の合併について市長の考えを伺う。

**答** 当面は両商工会の協議の推移を見守ることになるが、合併の効果を最大限に生かした組織運営や会員のサービス提供の在り方について、十分に協議を重ね、良い結論を導き出してほしい。

**問** 吉田商工会、分水商工会に対し、市は毎年約2000万円の補助金を支出しているが、これから合併までと、合併後の補助金はどのように考えているのか。



吉田商工会と合併予定の分水商工会

**答** 最終的には、議会がその予算を認めるかどうかであるから、「良い計画が出てきたから補助金を支出してほしい」と議会の理解が得られるような計画を吉田・分水両商工会にはどんどん出してほしい、そのことを要望したい。



宮路敏裕 (日本共産党)

この項目について質問しました  
1 公共交通について  
2 生活保護制度について



### 高齢者の交通手段確保は切実

**問** 燕市コミュニティバス実証運行の現況と方向性について。

**答** 令和2年10月から令和3年10月現在、1日当たり13・9人、新生町やイオン県央店等での利用が多い。令和4年度に1年間延長し、車両の小型化とバス停を居住地のより近くに設置変更し、利用促進を図る。

**問** バス路線の自治会長からは「交通手段に今は困っていない人もいることが、数字に反映されている。高校生の通学の足等課題もある」との声もある。利用者やバス路線住民の意見等把握しているのか。機会を捉え、一層の把握が必要でないか。

**答** バス車内で利用目的や改善点、今後の意向の聞き取り



スワロー号の停留所

**答** 県央基幹病院の開院に合わせた周辺の都市開発や人の移動の変化を見据え、運行見直しが必要であると考える。やひこ号は弥彦村との協議で乗り継ぎを踏まえた再編など、適切な時期を捉え進める。

**問** スワロー号、やひこ号の運行再編は。



長井由喜雄 (日本共産党)

この項目について質問しました  
1 市の鳥「燕(ツバメ)」の飛来拡大の取り組みについて  
2 就学援助の拡充について  
3 川と市民が共生する取り組みについて



### 燕を冠する市、ツバメ飛来拡大と保護を

**問** 燕市の由来は元々の「津波目」を、中ノ口川に流れ着いた祠にツバメが群れていたことから、鳥の「燕」を当てたと言われる。合併時にも「燕市」とし、2017年4月1日に市の鳥を「燕」と制定した。

**答** 燕市の名前の由来であるツバメの飛来数が、環境省の調査によると近年減っている。巣立ちが4羽を切ると、個体数の減少につながると思われる。ツバメの名前を付け、世界にもこの名前を発信する自治体として、飛来数拡大、保護に積極的に取り組んでいくこと、燕市に住んでいる当たり前のことを、ツバメと重ね合わせて考えていくことを提起したいかがが。



市由来のツバメの飛来・繁殖が減少している

**答** イメージ、ビジョンとしてツバメという鳥を大切にしていって取り組みは必要と思う。ツバメが飛来する活気あるまちとして、人口対策や空き家対策などの取り組みを通じて、活気ある燕市を市民も一緒に取り組み、市全体で取り組んでいきたい。また、NHKの番組の中でSDGsと絡めてテーマ曲「ツバメ」が歌われている。非常に良い歌詞なので、保育園などでその「ツバメ」という曲を歌ったり踊ったりしながら、燕市としてツバメという鳥も大切にしていって取り組みは必要なことと思う。

### 子供たちにとって、よりよい教育環境を

**問** 学校とは将来社会という人の集まる集団の中で生きていくために、学力、体力を身につけ、活動することで集団の中での自分の在り方、「コミュニケーション」の取り方を学ぶが大切な場である。これらを考える、複式学級は決してよい教育環境と言えるものではない。

**問** 11月30日の議員懇談会で示された松長小学校の児童数、学級数の推移と今後の見込みでは、令和5年度から複式学級になる。資料では令和3年5月現在で児童数61人だが、現在の児童数は何人か。

**問** 私は、12月9日に学校に確認したが、59人である。また、令和4年度の一学年は5人の



令和5年度から複式学級になる松長小学校

**答** 現在数については、手元に資料がないので答えられない。  
**答** 学校とは将来社会という人の集まる集団の中で生きていくために、学力、体力を身につけ、活動することで集団の中での自分の在り方、「コミュニケーション」の取り方を学ぶが大切な場である。これらを考える、複式学級は決してよい教育環境と言えるものではない。  
**問** 私の聞いたところでは、4人は別の小学校で、1人になる可能性もあるとのこと。来年度、本当に1人というのなら、この1人も含めて5人の子供さんのためにスクールバスを出すなり、最善を尽くすための検討をしていただきたい。  
**答** 子供の教育環境を最優先するという視点に立つて、市として決断すべき時期に来ていると思う。



タナカ・キン (市民クラブ)

この項目について質問しました  
1 松長小学校の今後の在り方について  
2 市展について  
3 文化祭について



見込みであるが間違いないか。  
**答** あくまでも現時点での見込み数ということで認識している。